

はじめてのきゅうしよくとうばん

1年 ものがたり文 12ばん

なまえ

きょうから、あきは
きゅうしよくとうばん
です。白いぼうしをか
ぶると、せがのびた気
がしました。

大きなべから、ス
ープをおわんに入れま
す。手がふるえて、こ
ぼれそうになりました。

となりの子が、「ゆっ
くりでいいよ。」とい
ってくれました。あき
は、いきをすって、も
ういちどおたまをも
ちました。

さいごの一人までく
ばりおわると、みんな
が「ありがとう。」とい
いました。あきは、「で
きた。」とにっこりし
ました。

(1)「ふるえて」のいみにあうものをひとつえらび、きご
うに○をつけましょう。

ア ぴたりととまって

イ こまかくぶるぶるうごいて

ウ 大きくぐるぐるまわして

(2)となりの子は、あきになんといってくれましたか。
ひとつえらび、きごうに○をつけましょう。

ア 「はやくしてね。」

イ 「がんばってね。」

ウ 「ゆっくりでいいよ。」

(3)あきは、なにをかぶりましたか。ぶんしよからかき
ぬきましょう。

(4)みんなに「ありがとう。」といわれたとき、あきはど
んなきもちだったとおもいますか。かきましょう。

かきかたのヒント
あきがいったことばと、かおを見てみよう。
「きもち。」でお知らせる。

はじめてのきゅうしよくとうばん

こたえ

1年 ものがたり文 12ばん

なまえ

きょうから、あきは
きゅうしよくとうばん
です。白いぼうしをか
ぶると、せがのびた気
がしました。

大きなべから、ス
ープをおわんに入れま
す。手がふるえて、こ
ぼれそうになりました。

となりの子が、「ゆっ
くりでいいよ。」とい
ってくれました。あき
は、いきをすって、も
ういちどおたまをも
ちました。

さいごの一人までく
ばりおわると、みんな
が「ありがとう。」とい
いました。あきは、「で
きた。」とにつこりし
ました。

(1)「ふるえて」のいみにあうものをひとつえらび、きご
うに○をつけましょう。

ア ぴたりととまって

イ こまかくぶるぶるうごいて
ウ 大きくぐるぐるまわして

(2)となりの子は、あきになんといってくれましたか。
ひとつえらび、きごうに○をつけましょう。

ア 「はやくしてね。」

イ 「がんばってね。」

ウ 「ゆっくりでいいよ。」

(3)あきは、なにをかぶりましたか。ぶんしよからかき
ぬきましょう。

白
い
ぼう
し

(4)みんなに「ありがとう。」といわれたとき、あきはど
んなきもちだったとおもいますか。かきましょう。

(れい)さいごまでくばれて、うれしいきもち。

かきかたのヒント

あきがいったことばと、かおを見てみよう。
「きもち。」でおわらせる。

解答・解説 はじめての きゅうしょくとうばん（1年・ものがたり文）

この話はフィクションです。実在の人物・団体とは関係ありません。

もん 問1 イ

て
手が こまかく ぶるぶる うごいて、スープが こぼれそうになった ようすです。

もん 問2 ウ

みっめ
三つ目の だんらくで、となりの 子^こが「ゆっくりで いいよ。」と っています。

もん 問3 しろ 白い ぼうし

ひとめ
一つ目の だんらくに「白^{しろ}い ぼうしを かぶると」と かいて あります。

もん 問4 （れい） さいごまで くばれて、うれしい きもち。

あきは「できた。」と いて、にっこり しています。うれしい、ほっと した などが かけて いれば ○です。